



南関三小をドローンで撮影

11月20日（木）、秋晴れの空の下、南関第三小学校の運動場に、全校の子供たちが元気いっぱいに駆け出す姿が広がりました。この日は、学校の様子を記録するために、ドローンによる上空からの撮影が行われました。

空高く舞い上がるドローンに気づいた子供たちは、「わあ、飛んでる！」「こっち見てるよ！」と目を輝かせながら、手を振ったりジャンプしたりと、思い思いの方法で空に向かって元気を届けていました。運動場に笑顔と歓声があふれました。

今回の撮影にあたっては、塩山食品の塩山社長、そしてドローン撮影を担当された江上さんに大変お世話になりました。お二人の温かなご協力のおかげで、子供たちや学校にとって、心に残る特別なひとときとなりました。大変ありがとうございました。

空から見た南関第三小学校のグラウンドには、「やさしく・しっかり考え・たくましい」子供たちの姿が輝きを放っていたと思います。



新聞投稿の取組

南関三小では新聞投稿を積極的に行ってています。折り紙が大好きで、工夫した折り方や友達へのプレゼントなどを楽しんでいることや、勉強との両立を意識しながら、息抜きとしてこれからも折り紙を続けたいという折り紙に対する思いを書き表した6年生の高木想さん「人を喜ばせる 折り紙に夢中」【R7.8.23日付け熊日】が掲載されました。また、人権学習で「悪口は差別になる」と学び、言葉の重みを実感。失敗の意味や命に関わる行動の責任も考えたことや、文化財見学では南関町の歴史に触れ、町の宝を大切にしたいと感じたことをまとめた6年生の安永崇人さん「『悪口は差別』 気をつけたい」【R7.8.25日付け熊日】が掲載されました。さらに、【読書週間】での投稿で、「フランダースの犬」を繰り返し読む中で、主人公ネロの境遇に心を寄せ、家族のありがたさを実感。守られている今の幸せに感謝する気持ちが深まったことについて表現した6年生の井口舞桜さん「家族への感謝 深めてくれる」【R7.10.27日付け熊日】が掲載されました。

南関三小では、国語科の授業や週末作文の取組を充実させ、子供たちの表現力を高めていきます。

学校ホームページご覧ください

南関第三小学校の様子を。カードのQRコードから、ホームページでご覧ください。

